

◆フェッラーラとポー川デルタでエステ家の栄華に触れた後、ムラーノ島に3連泊。ラグーナの島々の素朴な風景を愛です！◆

世界遺産ポー川デルタからベネチアのラグーナへ 9日間

出発日限定・特別企画	
旅行期間	4月8日(水)～4月16日(木)
旅行代金	629,000円
二人部屋の一人利用追加代金：109,000円 (ツインルームまたはダブルルームを確約)	

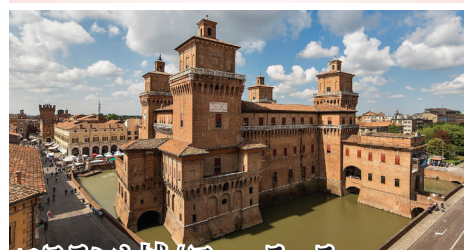
◎利用航空会社：エミレーツ航空。
◎添乗員：羽田空港より全行程同行します。
◎食事：朝食6回・昼食4回・夕食4回(機内食除く)
◎ホテル：スタンダード～ファーストクラスの厳選ホテル。詳しくはお問い合わせ下さい。
◎最少催行人員：10名(最大20名)
◎海外空港諸税：旅行代金に含まれます。
◎旅券の残存有効期間：帰国時3カ月以上
◆旅行代金以外に下記費用を別途申し受けます◆
◎羽田空港使用料・保安サービス料：3,050円
◎国際観光旅客税：1,000円
◎燃油サーチャージ目安：72,000円(2025年10月現在)

ビジネスクラス追加料金 590,000円	
利用区間：東京→ドバイ→ポーロニャ、ベネチア→ドバイ→東京	
プレミアムエコノミークラス追加料金 180,000円	
利用区間：東京→ドバイ→ポーロニャ、ドバイ→東京	

※上記追加代金で確保出来るお席の数は限られています。
上記金額の座席が売り切れになった場合、その後は、より高い追加代金になる場合もございます。

◆コースのポイント◆

旅の前半は、エステ家が築いた理想都市フェッラーラと干拓の地ポー川デルタを丹念に訪ねます。後半は世界遺産ベネチアとその潟へ。ムラーノ島に3連泊し、ブラーノ島、トルチェッロ島など潟の島々を訪れます。2つの世界遺産を結ぶ、水と人の営みを感じる旅です。



エステンセ城/フェッラーラ 堀に囲まれた壮麗な赤レンガの城で、エステ家の権勢の象徴。

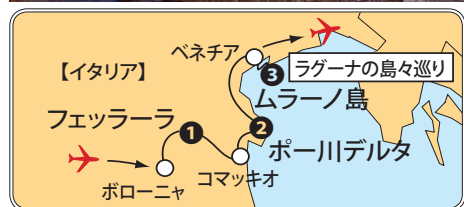


ポー川デルタ遊覧/野鳥や葦原の風景を間近に楽しめます。

世界遺産ベネチアとその潟
水上都市ベネチアと周辺の島々から成る世界遺産。運河と石橋が織りなす独特の都市景観と、ムラーノ島やブラーノ島などの島文化が共存。人と自然が調和した唯一無二の風景です。



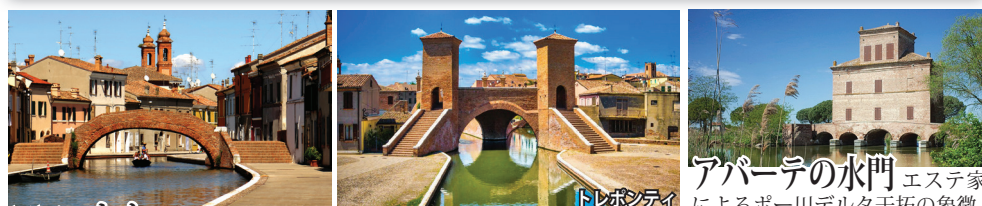
本島では、生活感が感じられる下町カステッロ地区を散策。



都市名	スケジュール
1 東京	■深夜、羽田空港より、空路、ドバイ乗り継ぎ、ポーロニャへ。〈機中泊〉 日 日 日
2 ポーロニャ フェッラーラ	■午後、ポーロニャ着後、エステ家の理想都市フェッラーラへ。 ■着後、フェッラーラ市内観光。エステ家の栄華の象徴であるエステンセ城○を見学します。 〈フェッラーラまたは近郊泊〉 日 日 日
3 フェッラーラ (コマッキオ) (ボンボーザ修道院) (ポー川デルタ)	■午前、名産のウナギで知られ、町中に運河が交差する町コマッキオへ。交差する運河に架かる階段状の橋トレポンティ○など、絵になる街並みを散策。 ★昼食は、コマッキオ名産のウナギ料理をどうぞ。 ■午後、ポー川デルタに建つロマネスク様式のボンボーザ修道院○を見学します。その後、その後、世界遺産ポー川デルタ地帯へ。エステ家によって設けられたアパーテの水門○を訪問。 〈ポー川デルタ泊〉 日 日 日
4 ポー川デルタ 滞在 (メゾーラ城) (ポー川遊覧クルーズ)	■午前、エステ家の狩猟用の城であったメゾーラ城○を見学。内部は、メゾーラ自然博物館として公開されており、ポー川デルタの自然・野生動物・狩猟文化を展示。 ★昼食は、ポー川デルタ産のお米を使ったリゾットをどうぞ。 ■午後、ポー川遊覧クルーズ(※)にご案内します。ラグーン、野鳥観察、アドリア海との合流点などを巡ります。 〈ポー川デルタ泊〉 日 日 日
5 ポー川デルタ (キオッジャ) ムラーノ島	■午前、国内屈指の漁港で運河流れるミニ・ベネチア、キオッジャ○に立ち寄り、ムラーノ島へ。 ■午後、ムラーノ島の観光。ガラス工房○の見学やムラーノ・ガラス博物館○にご案内します。 〈ムラーノ島/ハイアット・セントリック・ムラーノ泊〉 日 日 日
6 ムラーノ島滞在 (ベネチア本島)	■午前、ベネチア本島の観光。昔ながらの風情が残る下町カステッロ地区○を散策。アルセナーレ(造船所)○、サンティ・ジョヴァンニ・エ・パオロ教会○など。 ■午後、自由行動。 〈ムラーノ島/ハイアット・セントリック・ムラーノ泊〉 日 日 日
7 ムラーノ島滞在 (ブラーノ島) (トルチェッロ島)	■午前、ブラーノ島へ。カラフルな漁師の家々○、レース博物館○にご案内します。 ■午後、ベネチア発祥の地トルチェッロ島へ。悪魔の橋○、ヴェネツィア最古の建物サンタ・マリア・アッスンタ聖堂○など。 〈ムラーノ島/ハイアット・セントリック・ムラーノ泊〉 日 日 日
8 ムラーノ島 ベネチア	■午前、ベネチア・マルコポーロ空港へ。 ■夜、空路、ドバイ乗り継ぎ、帰国の途へ。 〈機中泊〉 日 日 日
9 東京	■夕刻、成田空港着。通関後、解散。

※ポー川デルタクルーズは、悪天候の場合、中止となります。また、また、野鳥は必ずしもご覧いただけるとは限りません。予めご了承くださいませよう、お願い申し上げます。

世界遺産フェッラーラ：ルネサンス期の市街とポー川デルタ地帯
全長650kmのポー川が運んだ土砂が河口に堆積し、美しいデルタ地帯が形成されました。この地を治めたのが「ルネサンスの理想都市」フェッラーラ。ポー川の水運で栄え、15世紀にはヴェネツィアと並ぶ力を誇りました。都市と自然が調和する希少な世界遺産で、訪れるエステンセ城、コマッキオ、ボンボーザ修道院、アパーテの水門、メゾーラ城はいずれもその構成要素です。



トレポンティ ポー川デルタ近くのラグーンの町。町のシンボルは交差する3つの運河を跨ぐ階段状の橋・トレポンティ。静かな水路と独特の橋、そして中世の残る家並みは、とても絵になる「とっておき」の町です。

アパーテの水門 エステ家によるポー川デルタ干拓の象徴。水管理に加え、防御監視の役割も果たしました。開門設備はレオナルド・ダ・ヴィンチの発明。



ムラーノ島3連泊 観光客が比較的に少なく、地元的生活が息づく落ち着いた雰囲気。ガラス工芸で有名。3連泊で朝夕の静けさも楽しめます。

ブラーノ島 ラグーナの島々巡り ムラーノ島と同じくラグーナに浮かぶブラーノ島は、色とりどりの家々が並ぶおとぎの国のような美しい島。写真愛好家に人気です。隣のトルチェッロ島は、かつて2万人が暮らしたベネチア発祥の地で、今も静かな原風景が残っています。

HOTEL 確定ホテル
◆ムラーノ島：ハイアット・セントリック・ムラーノ
かつてのガラス工房を改装したスタイリッシュなホテル。運河に面したテラスから、本島とはひと味違う静かな雰囲気をお楽しみ下さい。※シャワーのみのお部屋となります。

部屋一例 運河に面したテラス

イヤホンガイド・サービスを使用します。 昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービスします。

より快適な、価値ある旅のご案内

●国内線の乗り継ぎについて

- ◇大阪、名古屋、福岡、札幌などからの国内線でご出発の場合、追加料金にて手配を承ります（一部コースを除く）。料金につきましてはお問い合わせ下さい。（別途、お席の確保が必要となります。）
- ◇国内線をご利用の場合、国内線の遅延や、乗り継ぎ不可能な時、座席を確保できない時、他の交通機関を利用した時、羽田経由の場合の成田空港までの交通費、宿泊が必要となった時の費用等、ご出発と帰国時の国内における諸費用はお客様のご負担となります。

●航空機及び移動について

- ◇利用航空会社は、日本発着便を原則として表示しており、乗り継ぎを必要とする時の航空便や、旅行地で空路移動する場合の航空便は、他の航空会社となることもあります。又、日程表の空路移動表示は出発地と最終目的地のみで示されています。
- ◇交通機関の遅延や、不通、スケジュール変更等により、目的地での滞在時間の短縮や、訪問地の変更、取り止め等が生じる場合の責任は負いかねますが、出来る限り当初の日程内容に従った旅行サービスをお客様がお受けいただけるよう努力致します。
- ◇航空便の座席（隣合わせ、窓側、通路側等）については、ご希望に添えない場合もございます。又、座席の混み具合等によりご同伴の方でも隣り合わせのお席にならないこともございます。
- ◇僻地や列車等での移動でポーターがいない場所では、お客様にご協力をいただきご自身のお荷物をお運びいただくこともございます。

●利用航空機について（日本発着便）

- ◇エミレーツ航空、カタール航空、ターキッシュエアラインズ、エティハド航空、LOT ポーランド航空、イベリア航空、スカンジナビア航空、フランス航空、KLM オランダ航空、ITA エアウェイズ、プリティッシュ・エアウェイズ、ルフトハンザ・ドイツ航空、オーストリア航空、スイス・インターナショナルエアラインズ、フィンランド航空、全日空、日本航空。

●日程中のマークの読み方

☐：朝食、☐：昼食、☐：夕食、☐：機内食、☐：食事なし
 ◎：入場観光、○：下車観光、△：車窓観光

●時間帯のめやす

04:00 06:00 08:00 12:00 13:00 17:00 19:00 23:00

深夜	早朝	朝	午前	昼	午後	夕刻	夜	深夜
----	----	---	----	---	----	----	---	----

●ご宿泊について

- ◇お一人で参加され相部屋を希望し、お相手の方が見つからなかった場合は、**一人部屋利用追加代金の半額にて、一人部屋をご利用いただけます。**但し、ご出発日の60 日以前までにお申込金のお手続きを完了されたお客様に限ります。尚、相部屋の方の、禁煙・喫煙、同年代などの希望には添えません。また、お申込後「相部屋 → 一人部屋」へ希望を変更することは原則不可となります。

- ◇シングル・ルーム（お一人部屋）をご利用の場合、ヨーロッパスタイルのホテルでは、お部屋が手狭だった浴室の設備がシャワーのみの場合がございます。
- ◇国によっては、二人部屋のお一人での使用も承ります（別途、追加料金が必要）が、地方都市や混雑状態などによりお一人部屋になることもございます。また、ホテルによっては、ダブルベッドの場合もありますので、ご了承下さい。
- ◇三名様で一室をご利用の場合は、二人部屋に簡易ベッドを一つ入れた状態をご利用いただくため、お部屋が手狭となります。また、旅行代金の割引もございません。尚、旅行中の一部のホテルで簡易ベッドをご準備できないこともございます。その場合、お一人部屋（追加料金が必要）をご利用いただくことになります。
- ◇お部屋のベッドは、二名一室を利用基準に、ベッドが二台のツインルームをご用意しますが、地方都市や、古いヨーロッパスタイルのホテルでは、二つのベッドマットが離れていないジャーマン・ツインタイプのお部屋もございます。
- ◇バスルーム（浴室）は、地方都市では、お湯の出が悪かったり、シャワーのみのお部屋となります。
- ◇ホテルの部屋割りは、ホテル側で前もって割当てあり、グループやご家族旅行の場合でも、隣室や同階のお部屋をご用意できないこともございます。又、伝統や格調あるヨーロッパのホテルでは、それなりの雰囲気や味わっていただけの反面、部屋により広さや調度品が異なったり、設備面で機能性を欠く場合もございます。

●ビジネス・クラス利用について

- ◇お座席の混雑具合により料金が変動いたしますので、早めのお問い合わせ・お申込みをおすすめいたします。
- ◇ビジネス・クラス席をご利用いただける区間は、原則として日本と最初の到着地の長距離フライトです。短距離フライトがエコノミー・クラスとなる場合もございます。また旅行サービス内容（バス、ホテル、食事等）は、航空座席クラスにかかわらずグループと同一となります。

屋食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービス

場所によってはガス入りとなる場合もございます。

便利なイヤホン・ガイドサービスを使用

添乗員、ガイドから離れていても説明が聞けるイヤホン・サービスを利用し、密状態を避けます。

●個人情報の取り扱いについて

- ◇弊社は旅行申込の際にご提出頂いたお申込書に記載された個人の情報に関しましては、お客様と弊社との連絡に利用させて頂く他、当該旅行の実施に関わる関係諸機関へ必要な範囲内で提供させて頂きます。また、弊社の旅行商品の開発、ご案内などで利用させて頂く場合もございます。

●海外渡航関連情報について

- ◇訪問国によっては、外務省より「海外危険情報」など、渡航に関する情報が出されています。それら情報に関しては以下でご確認下さい。
- 外務省海外安全ホームページ <http://www.pubanzen.mofa.go.jp/>
- 厚生労働省海外衛生関連情報 <http://www.forth.go.jp/>

- 確定した航空会社の便名、ホテル名等は、ご出発日の前日迄にお渡しする確定書面でお知らせ致します。尚、お問い合わせ頂ければ手配状況についていつでもご説明申し上げます。

◇ご協力とお願い◇

団体旅行は、楽しい旅をしていただくためにお客様同士の心配りが大切です。バス移動の際の前方座席の連日の独占は避け、カメラ・ビデオの撮影マナー、喫煙マナー、食事マナーなどに気を配り、お互いに譲り合い、公序良俗を守り、気持ちよく旅ができるよう、皆様のご協力をお願い申し上げます。

ご旅行条件（要旨） ご旅行代金の内訳、お取消料などについて、旅行条件を十分にお読み下さい。

この旅行は株式会社旅のデザインルーム（以下当社）が企画・募集し実施する企画旅行であり、参加されるお客様は当社と企画旅行契約を締結することになります。当社は旅行日程に従ってお客様が運送・宿泊機関等の旅行に関するサービス（以下旅行サービス）の提供を受けることができるように、手配することをお約束します。この書面は、旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書及び同法12条の5に定める契約書面の一部になります。旅行契約の内容・条件は別途お渡しする旅行条件書（全文）、ご出発前にお渡しする最終日程表（確定書面）によります。お申込の際は、旅行条件書（全文）をお受け取りの上、必ずご確認下さいませようお願い申し上げます。

●旅行代金に含まれるもの

- ◇旅行日程に明示した運輸機関の運賃、食事料金、観光料金（バス料金・ガイド料金・入場料）、宿泊料金二名一室を基準）及び税・サービス料、海外空港諸税、スーツケース一個の運搬料金、団体行動中のチップ、添乗員付コースはその同行諸費用。以上の費用は、お客様の都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。

●旅行代金に含まれない物

- ◇上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。超過手荷物料金、お一人部屋を利用される場合の追加料金、希望者のみ参加されるオプション・ツアーの料金、渡航手続関係諸費用（旅券印紙代、手続代行料金など）、日本国内の空港施設使用料・保安サービス料、国際観光旅客税、燃油サーチャージ、国内におけるご自宅からツアー集合及び解散空港間の交通費・宿泊費、クリーニング代・電報電話料金・ホテルのボーイやメイドへのチップ、日程表示外及び別途追加の飲食費、他一切の個人的性質の諸費用。

●お申し込みの際について

- ◇旅行中に特別な手配を必要とする方は、お申込みの時にその旨お申し出下さい。コースによっては、ご参加いただけないこともございます。
- ◇特定の目的又は、特定の旅客層を対象とした旅行については、ご参加いただけない場合もございます。
- ◇他のお客様に迷惑を及ぼすおそれがあると当社が判断する方のお申込みはお断りすることもございます。

●旅行代金のお支払い

- ◇旅行代金は、出発日の21 日前までにお支払い頂きます。

●取消料

旅行解除期日	旅行代金	取消料（お一人）
ピーク時の旅行（41 日前までは不要） ● 40 日前から 31 日前までの取消し		旅行代金の 10% （限度額 5 万円）
その他の期間の旅行（31 日前迄不要） ● 30 日前から 21 日前迄の取消し	30 万円以上	50,000 円
	15 万円以上 30 万円未満	30,000 円
	15 万円未満	20,000 円
以下は全ての旅行に適用		
● 20 日前から 3 日前までの取消し		旅行代金の 20%
● 前々日から当日		旅行代金の 50%
● 無連絡不参加及び旅行開始後		旅行代金の 100%

- 「ピーク時」とは 12/20 ～ 1/7、4/27 ～ 5/6 及び 7/20 ～ 8/31 をいいます。

- 取消料の対象なるお支払い対象旅行代金とは、旅行代金と追加代金（一人部屋利用追加代金・航空機の等級変更による差額など）の合計額です。

●同部屋予定の方の取消に伴う一人部屋追加代金について

- ◇配偶者・友人など同部屋予定のお相手の方がお取消された場合、結果的にお一人でお部屋を利用することになる方は、**一人部屋利用追加代金のお支払いが必要となります。**

●旅行条件・旅行代金の基準

- ◇この旅行条件は 2025 年 10 月 31 日を基準としております。また旅行代金は 2025 年 10 月 31 日現在有効な航空運賃・適用規則に基づいて算出しています。尚、旅行代金の変更について定めた当社約款第 13 条第 1 項から第 4 項の適用に関し、幅運賃制である IT 運賃（個人包括旅行運賃）を適用した旅行は、幅の範囲内での航空運賃の増額又は減額があっても当該旅行の代金の変更は致しません。詳細については、当社の旅行業約款をご覧ください。又、当社はいかなる場合でも旅行の再実施は致しません。

●旅程保証

- ◇旅行日程に重要な変更が行われた場合は、旅行業約款の規定により、その変更の内容により変更補償金をお支払い致します。

この条件に定めのない事項は当社旅行業約款によります。当社旅行業約款をご希望の方は、当社にご請求下さい。

◆◆お申し込みからご出発まで◆◆

- 1) お問い合わせ：ご関心をお持ちのコースをお電話またはメールでお知らせ下さい。詳しい日程やご旅行条件が記載されたパンフレットをお送りいたします。
- 2) お申込み手続き：ご希望のツアーの残席状況をご確認の上、お電話でご予約下さい。その後、5 日以内に「お申込書」をお送り下さい。あわせて「お申込金」5 万円（ご旅行代金 30 万円未満のツアーの場合は 3 万円）を弊社口座にお振込み下さい。「お申込書の提出」と「お申込金の入金」をもって正式申込みとなります。
- 3) 残金のお手続き、保険・査証手続き：旅行代金はご出発の 21 日前までにお支払い下さい。査証が必要なコースにお申し込みの方は、旅券など必要書類を当社までお送り下さい。
- 4) 旅程表などの送付：確定した航空会社の便名や発着時間、宿泊ホテル名、ご集合の案内、ご旅行先の現地事情（先日の気温、服装、携行品、通貨）などをひとまとめにして「旅程表」をご出発の 7 日前までにお送りいたします。
- 5) 同行添乗員よりお電話：ご出発の 2 ～ 3 日前に、お世話させていただき添乗員より皆様へ最終打合せのお電話を差し上げます。ご旅行に先立ち、ご不明な点などございましたらご遠慮なくご質問下さい。
- 6) いよいよご出発：お忘れ物のないように、集合場所に余裕をもってお出掛け下さい。

- 旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。担当者からの説明にご不明な点がございましたらご遠慮なく、下記旅行業務取扱管理者にご質問下さい。